

音楽実技活動の実績調書

教育学部学校教育教員養成課程 初等教育コース 音楽

受験番号	※記入しないこと
------	----------

フリガナ						生年月日			
氏名						平成	年	月	日
出身学校等									
都道府県	高等学校 中等教育学校 学 校	令和	年	月	卒業見込み				
受賞歴等の欄に記載する 音楽実技種目									
主たる音楽系部活動・ 音楽系団体名						通算経験			
部活動・団体役員経験	役職名					年 数			
受賞歴等	コンクール・演奏 会等の正式名称	年月	主 催 者	会 場	演奏楽器名・ 演奏パート名等	成 績 ・ 記 録 (詳しく記入すること。)			
	[国際 全国] [地方ブロック 県 他]	令和 年 月							
	[国際 全国] [地方ブロック 県 他]	令和 年 月							
	[国際 全国] [地方ブロック 県 他]	令和 年 月							
	[国際 全国] [地方ブロック 県 他]	令和 年 月							
その他									
本書の記載事項に誤りがないことを証明する。									
令和 年 月 日									
学 校 名						印	記載責任者		印
所 在 地									
学 校 長 名									

本調書は、高等学校等が作成・押印のうえ、厳封すること。また、裏面「記入上の注意事項」を参照のこと。
本調書に記載した実績を証明するプログラム、賞状及び各種検定グレード証明書等の写し（A4印刷）を添付すること。

記入上の注意事項

- 1 ※欄は記入しないこと。
- 2 受賞歴等の欄に記載する音楽実技種目は、個人で取り組んでいる実技種目や部活で担当している実技種目のうち、記載する受賞歴等に該当する種目を記入すること。
例：フルート、ピアノ
- 3 役職名は、部活動や音楽系団体において経験した部長・副部長・パートリーダー等を記入すること。
- 4 各種検定グレード等の取得者は、グレードレベル等を具体的に「その他」の欄に記入すること。また、そのグレードの証明書等の写しを本票とともに同封して提出すること。
例：ヤマハエレクトーン演奏グレード4級、カワイピアノグレードテスト5級
- 5 受賞歴等については、得意とする演奏分野や楽器について高等学校在学中に出場したコンクールや演奏会のうち（高等学校単位で出場したものだけに限りません。例えば個人参加のコンクールやリサイタル、学校外の音楽団体等の演奏会も含みます）、良い成績を修めたものや重要度が高いと判断するものを、次の記入例にならって、5つまで記入すること。

記入例（合唱、吹奏楽、ピアノ、声楽、外部音楽活動）

	コンクール・演奏会等の正式名称	年月	主催者	会場	演奏楽器名・演奏パート名等	成績・記録 (詳しく記入すること。)
受賞歴等	第〇回全日本合唱コンクール 全国大会 [国際 <input checked="" type="radio"/> 全国 地方ブロック 県 他]	令和 〇年 〇月	全日本合唱 連盟、朝日 新聞社	〇〇文化 会館	アルトパート	合唱部として〇賞受賞
	第〇回九州吹奏楽コンクール 高等学校A部門 [国際 <input checked="" type="radio"/> 全国 地方ブロック 県 他]	令和 〇年 〇月	九州吹奏楽 連盟、朝日 新聞社	〇〇シ ンフォ ニー ホール	フルートパート	吹奏楽部として〇賞受賞
	第〇回南日本音楽コンクール ピアノ部門 [国際 <input checked="" type="radio"/> 全国 地方ブロック 県 他]	令和 〇年 〇月	南日本新聞 社	鹿児島 市民文 化ホー ル第2	個人	〇賞受賞
	第〇回鹿児島県高等学校音楽 コンクール声楽部門 [国際 <input checked="" type="radio"/> 全国 地方ブロック 県 他]	令和 〇年 〇月	鹿児島県高等学校 文化連盟、鹿児島 県高等学校教育研 究会音楽部会	霧島国 際音楽 ホール	個人	〇賞受賞
	第〇回MBCユースオーケス トラ定期演奏会 [国際 <input checked="" type="radio"/> 全国 地方ブロック 県 他]	令和 〇年 〇月	MBC南日 本放送	鹿児島 市民文 化ホー ル第1	バイオリ ン パート	定期演奏会に出演。出演者数 80名。バイオリンパート20名。 〇〇作曲の交響曲第〇番とバ レエ音楽《〇〇》を演奏した。
その他	ヤマハエレクトーン演奏グレード4級（ヤマハ音楽振興会、令和〇年〇月〇日取得） 第〇回鹿児島県高等学校音楽コンクールにおいて優秀ピアノ伴奏者賞を受賞（鹿児島県高等学校 文化連盟、鹿児島県高等学校教育研究会音楽部会、霧島国際音楽ホール、令和〇年〇月〇日）					

- (1) コンクール・演奏会等は正式の名称を記入すること。[]内は当該コンクール・演奏会等の規模について、該当するものを○で囲むこと。
- (2) 成績・記録は個人・団体など具体的に記入すること。定期演奏会等の発表記録は、演出・役柄等の役割、題名、出演者数等を明記すること。
- (3) 記載したコンクール・演奏会等の成績・記録を証明できるもの（賞状、プログラム等）の写しを本票とともに同封して提出すること。
- 6 その他の欄には高等学校時代の活動について、次のような項目に該当することがあれば、具体的に記入すること。また、それを証明できるもの（賞状、プログラム等）の写しを本票とともに同封して提出すること。
 - (1) 全国・地方・県選抜団体のメンバーに推薦又は選ばれた経験
 - (2) その他特筆すべき事項
- 7 本調書は、高等学校等が作成・押印のうえ、厳封し、封筒の表に「音楽実技活動の実績調書在中」と記入のうえ、他の出願書類とともに提出すること。
- 8 本調書に記載した実績を証明するプログラム、賞状及び各種検定グレード証明書等の写し（A4印刷）を添付すること。